

夢じゃーなる

Vol.
12

第4期阪神北地域ビジョン委員会だより

平成19年（2007年）11月

発行／阪神北地域ビジョン委員会
編集／阪神北地域ビジョン委員会広報部会

http://web.pref.hyogo.jp/area/n_hanshin/vision.html

題字：早野 邑水

第4期

ビジョン委員会始動!

特集1

地域見本市 11月25日(日)宝塚市

「地域ってこんなところよ、お父さん!」

特集2

12月9日(日)三田市

「こどもと地域の環境会議」

目次

- ◆特集1 地域見本市「地域ってこんなところよ、お父さん!」開催・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2、3
- ◆特集2 地域の環境を考える次代を担う子どもたちを育むために『こどもと地域の環境会議』開催・・・・ 4、5
- ◆～阪神市民文化社会ビジョンの実現に向けて～第4期「阪神北地域ビジョン委員会」始動!・・・・・・ 6、7
- ◆「ビジョン委員会の活動から」・「であいたい紀行」①・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8

⑪ シンボルプロジェクトグループ

地域見本市

「地域ってこんなところよ、お父

日時 11月25日(日)
11:00~16:30

場所 宝塚市ふらざこむ1

開催のねらい

シンボルプロジェクトは、阪神北地域に在住のみなさんが、自分たちの生活している地域の良さや、地域の人と人とのつながりの大切さの再発見を通じて地域に対する愛着を高めてもらい、積極的に地域づくり活動に取り組んでもらうことを目指して開催いたします。

問合せ・参加申込先

阪神北県民局地域ビジョン課
電話/0797-83-3119
FAX/0797-86-4379

来る11月25日(日)に、シンボルプロジェクトが宝塚ふらざこむ1で開催されます。

- 企画運営を担当するシンボルプロジェクトグループの内田代表(伊丹市)は、「この地域見本市がビジョン委員会の楽しいお祭りとなり、ビジョン委員はもちろん、来場される地域のみなさんのためになり、活力を与えられるイベントにしたい」と、メンバーともども着々と準備をすすめています。
- 当日は、NHKエグゼクティブアナウンサーの堀尾正明氏をお迎えし、「難問解決!ご近所の底力」~知恵と工夫のまちづくりをめざして~ と題した基調講演と、実際にまちづくりに携わっておられる方々をパネリストとして迎え、パネルディスカッション「ここから始まるまちづくり」を開催いたします。
- 会場内では「地域見本市」を併せて開催し、阪神北地域の自然・文化・歴史等の魅力や地域活動団体等をパネルで紹介するとともに、地域(川西の多田地区)に古くから残る言い伝えをもとにつくられた電子紙芝居『矢問の雨乞い地蔵』を上演いたします。

みなさんのお住まいの地域でも、きっと参考にしていただけるヒントが盛りだくさん! 入場は無料です。どうぞ、奮ってご参加下さい。

なお、**シンポジウムは定員がございますので、事前に阪神北県民局 地域ビジョン課までお申し込みください。**

シンポジウム

基調講演 13:00~14:30



講師プロフィール

堀尾正明氏 (ほりおまさあき)
NHKエグゼクティブアナウンサー
(東京アナウンス室所属)。
前任は大阪放送局。

◆主な担当番組

『にっぽんの底力 難問解決!ご近所の底力』
『地域発!どうする日本』
BS/ハイビジョン「100年インタビュー」など
各地で地域問題・まちづくりをテーマにした講演歴多数。

座右の銘は『今日一日が一生』、
宝物は『今まで出会った人々』

難問解決!ご近所の底力 ~知恵と工夫のまちづくりをめざして~

堀尾 正明 氏

コメント

編集部 関西でもお仕事をされたと聞きましたが、阪神北地域(伊丹市、宝塚市、川西市、三田市、猪名川町)については、どのようなイメージをお持ちでしょうか?

堀尾アナ 関西では大阪放送局に4年間勤務しましたが、阪神北地域は、豊かな自然と多くの人が住む住宅地域を併せ持ち、文化芸術などの地域資源に恵まれた住み良い所との印象を持っています。

編集部 「難問解決!ご近所の底力」を拝見しますと、色々な地域の課題があるなあ、と参考になるのですが、当日は、その辺りを詳しくお聞かせいただけるのですかね。

堀尾アナ その通りです。当日は、「ご近所の底力」の番組コンセプトを皆様にお伝えし、住民のパワーが1つになると大きな目標を実現できることが分かっていたなければ、と思います。

編集部 会場にお越しの皆様には何か一言メッセージをお願いします。

堀尾アナ 講演会の最後には皆様からの質問にもお答えします。我々へのご意見やご感想もお待ちしていますので、是非ご参加ください。

入場無料

参加希望者は予めお申し込みください

さん!」開催

地域見本市

阪神北地域の魅力をパネル展示等でご紹介いたします。

- ①阪神北地域の自然・文化・歴史等の魅力紹介
- ②地域活動団体等の紹介
- ③地域に根ざしている企業の紹介
- ④電子紙芝居『矢間の雨乞い地蔵』の上演
- ⑤物産品展示・試飲試食コーナーあります!

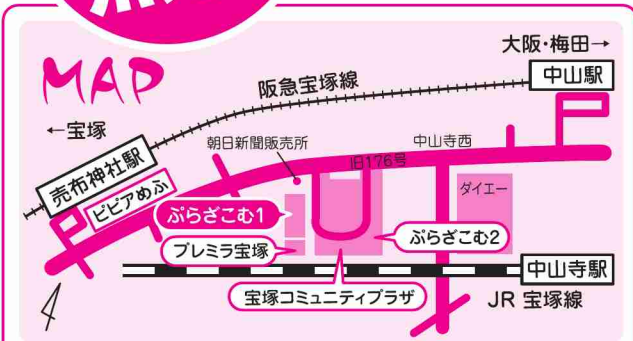
出展団体 出展団体は予告なく変更になる場合があります

<伊丹市>
あーす・いたみ
伊丹いずみ会
伊丹市まちづくり基本条例を育てる市民の会
伊丹ボランティア連絡会
セカンドライフを楽しむ会
天津緑地を育てる会
ニード対応チーム隣組
<宝塚市>
グループ緑のこだま
ココロの陽だまり情報誌 Sunぼ
小浜小学校区まちづくり協議会
シニアパワーを活かす会(スローライフ実行委員会)
ステップ・ハウス宝塚ボランティア

スペシャルオリンピックス日本・兵庫
(SON兵庫)宝塚プログラム
宝塚・アフガニスタン友好協会
宝塚いずみ会
宝塚NPOセンター
宝塚市手話サークル連絡会
宝塚心臓障害者の会
宝塚盲ろう者友の会
テーブルブラブラー宝塚
中山台コミュニティ
(まちづくり部会・緑化環境対策部会)
西山コミュニティ協議会
兵庫県宝塚断酒会
みそか

ゆずり葉コミュニティ
<川西市>
川西再発見
川西市ボランティア連絡協議会
市民事務局かわにし
多田グリーンハイツ自治会ジェントルワン
多田小学校区コミュニティ推進協議会
兵庫県男女共同参画推進員 阪神北地域 やまびこ
ボランティアいずみ
<三田市>
キッピーフレンズ
子育て支援グループ キララ
三田エコツーリズム研究会
さんだ助産師会

三田花と緑のネットワーク
ジェンダーを考える会
自立生活センター三田
川柳さんだ
宅老所いこいの家さんだ
場とつながりの研究センター
文化財ボランティアさんだ
<猪名川町>
猪名川木喰会
清流猪名川を取り戻そう町民運動
多田銀山史跡保存顕彰会
<その他>
各市町、県民局
阪神北地域ビジョン委員会活動グループ 等



■最寄駅
阪急電車 売布神社駅または中山駅・JR中山寺駅

ご来場には公共交通機関をご利用下さい。

当日は館内のレストランもご利用頂けます。
11:30~14:00

パネルディスカッション 14:45~16:15

ここから始まるまちづくり

まちづくり活動を行っていく中で直面する様々な課題への効果的な取り組み方などについて、お二人のパネリストと堀尾アナを交え、議論していただきます。



中瀬 勲 氏

- コーディネーター
中瀬勲先生 (県立人と自然の博物館副館長、兵庫県立大学教授)
- パネリスト
入江敏治氏 (伊丹市神津地区地域福祉ネット会議委員長)
西林陽子氏 (宝塚第一小学校区まちづくり推進委員会副会長)
- ゲストパネリスト
堀尾正明氏 (NHKエグゼクティブアナウンサー)

コメント

編集部 コーディネーターの中瀬先生は、阪神北地域ビジョン委員会のアドバイザーとして私たちのまちづくり活動を応援していただいておりますが、阪神北地域のイメージはどのようにお感じていらっしゃいますか?

中瀬先生 4市1町のそれぞれの地域でさまざまな地域活動が展開されています。住民の方々に、私たちのまちを住みよいまちにしよう、との機運が感じられ頼もしく思います。今後、多くの方が地域に戻られるわけですが、その特技などを活かして、阪神北地域がさらに住みよい地域となるように願っています。

編集部 このパネルディスカッションのポイントを教えてくださいませんか?

中瀬先生 パネリストのみなさんのお話の中から、お集まりいただくみなさんの地域にもそのまま当てはまる課題や参考になるアイデアが発見できるかもしれません。堀尾アナウンサーの講演やパネリスト同士のやりとりの中からさらなるヒントを見出し、いただきたいと思います。私も楽しみにしております。どうぞご期待下さい。

第3分野⑨子どもと地域の環境会議グループ

環境問題を解決していくためには、私たちひとり一人が積極的に環境保全活動に取り組むことが必要です。

特に将来を担う子どもたちが、地球環境の中で生き、その恵みで生活していることを実感し、現代生活に起因する環境負荷が、未来の環境に大きな影響を及ぼすことを理解し、自ら進んで環境問題に取り組んでいくことが求められています。

そこで、阪神北県民局は、次代を担う子どもたちの環境体験学習の成果発表や交流の場として、来る**12月9日(日)**三田市キッピーモールに於いて『**子どもと地域の環境会議**』を開催し、子どもと大人と一緒に地域の環境を考えてもらう場を提供することにしました。

中でも、プログラムの第1部は『楽しく学べる環境学習』と題して、**ビジョン委員会の第3分野第9グループ**が企画運営に携わります。第9グループは、地球温暖化に象徴される環境問題を少しでも防ぐため、身近な、できることから行動を起こし、次世代を担う地域の子もたちとともに将来の地域環境問題を考えていこうという目的で活動するグループです。

西田代表(猪名川町)は「三田市の伝統的な郷土芸能『**上本庄百石踊り**』を紹介し、この雨乞い祈願の踊りを通して、地球上のすべての生物にとって欠かすことのできない「水」の大切さを考え、それにまつわる環境ビンゴクイズを行い、楽しみながら環境についての関心を高めていただけます。」とメンバーとともにその準備を進めています。

小学生のお子様のいらっしゃる保護者のみなさんは、この機会に是非ご参加頂き、一緒に環境について考えましょう!

『上本庄百石踊り(兵庫県指定重要無形民俗文化財)』

毎年、11月23日に行われている『上本庄百石踊り』は、新穀感謝祭で三田市上本庄の駒宇佐八幡神社(JR・神戸電鉄三田駅から「須磨田行き」神姫バスで約30分「須磨田」バス停下車徒歩約20分)に奉納される踊りです。文亀3(1503)年の大干ばつの際、この地を訪れた遊行僧元信が雨乞い祈願中に見た夢の光景が由来といわれています。昭和48(1973)年に兵庫県指定重要無形民俗文化財に指定されました。また、この地域は兵庫県の自然環境保全地域に指定されています。

地域の環境を考える次代を
『子どもと地域』入場
無料日時 **12月9日(日)**
10:30~15:00場所 **三田市まちづくり協働センター
多目的ホール**三田市駅前町2番1号
三田駅前一番館(キッピーモール)6階

プログラム

10:30 開会

10:45 **第1部『楽しく学べる環境学習』**

阪神北地域ビジョン委員会第9グループによる郷土芸能『**上本庄百石踊り**』の紹介や**環境ビンゴクイズ**等クイズ回答者には**エコ文具**等記念品進呈

11:45 休憩

休憩時間を使って『**展示ラリー**』をお楽しみ下さい。

■ 展示ラリー

環境保全活動団体等による活動状況の展示や体験コーナー等を設置します。展示内容等に関するクイズを記載した用紙(ラリーカード)を手にしながら各コーナーを巡回して、クイズに回答してください。ラリー参加者には記念品があります。

「子どもと地域の環境会議」の発表や意見交換の内容は、



『子どもたちを育むために 環境の環境会議』開催

13:15 第2部 環境体験事業実践校の活動内容発表 および意見交換

コメンテーター：足立 勲 氏

(関西学院大学非常勤講師・宝塚市自然保護協会会長)

環境体験学習の活動内容発表・意見交換：

宝塚市立西谷小学校『ぼく・わたしのふるさと 西谷を
紹介しよう』

川西市立牧の台小学校『カブトムシとクヌギと私たち!』

三田市立志手原小学校『いのちいっぱい山田川』

14:10 第3部 『ひょうごグリーンサポーターグループと 一緒に遊んで学ぼう!』

県立有馬富士公園等で活躍するひょうごグリーンサポ
ーターグループのみなさんとネイチャーゲームなどで楽し
く環境について学びましょう。

①みんな動物に変身!? 『ノアのはこぶね』

～協力：緑の環境クラブ

②この虫は何を食べる? 『昆虫ビンゴ!』

～協力：NPO 里山レンジャー

③何問できる? 『O×クイズで自然を学んじゃおう!』

～協力：NPO 法人キッピーフレンズ

14:55 アンケート

15:00 閉会



後日環境学習事例集として管内の小中学校に配布されます。

●三田市まちづくり協働センター多目的ホール キッピーモール地図



■JR 三田駅までのアクセス

・宝塚駅から JR 福知山線で 18 分

■神鉄三田駅までのアクセス

・神鉄ウディタウン中央駅から神鉄公園都市線で 15 分

・神鉄フラワータウン駅から神鉄公園都市線で 12 分

■車でお越しの場合

・中国自動車道・六甲北有料道路 神戸三田 IC より約 10 分

子どもと地域の環境会議～阪神北からはじめよう～

主催：新さわやかな環境づくり阪神北地域行動計画推進会議
阪神北地域ビジョン委員会／財団法人ひょうご環境創造協会
財団法人兵庫県園芸・公園協会／兵庫県阪神北県民局

後援：伊丹市、宝塚市、川西市、三田市、猪名川町／伊丹市・
宝塚市・川西市・三田市・猪名川町各教育委員会／兵庫県
教育委員会阪神北教育事務所／こころ豊かな美しい阪神北
推進会議／阪神北青少年本部

協賛：兵庫県大気環境保全連絡協議会阪神北支部／兵庫県
瀬戸内海環境保全連絡会／武庫川流域環境保全協議会／
近畿コカ・コーラボトリング株式会社／生活協同組合コープ
こうべ



～阪神市民文化社会ビジョンの実現に向けて～



第4期阪神北地域
ビジョン委員会
委員長 住井 一代

第4期阪神北地域ビジョン委員会の活動開始にあたって

私たち第4期ビジョン委員は、今年4月『私たちの暮らす阪神北地域をもっともっと素敵なまちにするため…』と心をひとつに始動致しました。阪神北4市1町の地域を愛する委員は、多様で个性的かつ自律性にあふれた県民が主役の『新しい公』の領域を築くために、4つの分野を軸にして新たに11のグループを発足し活動内容を具体化しています。今後、実践活動、シンボルプロジェクトの推進はもちろんのこと、委員の皆さん、県民の皆さんの叡智と行動力を結集して、磐石な阪神北地域の創造に向けて取り組んで参りたいと思っています。楽しく活動を展開していきましょう!!

	行動目標	No.	グループ名	こんな活動をするグループです	代表からひとことコメント
第1分野	多様で个性的なライフスタイルを育むことができる社会をつくる	1	多世代交流“じばヤング”	すべての世代が家族のように交流する地域づくりとその担い手を育てるふれあい活動、“じばヤング”(爺+婆+若者)!	“じばヤング”とは、「爺」「婆」「若者」をひとつにした造語で、世代を超えた交流の実現を目指す私たちグループの愛称です。
		2	ゆったり子育てサポート	何と言っても、家庭が人間生活の基本です。多世代で子育てを目標に、子育て中の保護者をサポートするための環境づくりに努めます。	「家庭の重要性」を見直すべく、「講演会」を開催し、規範を示していきながら、将来を担う子ども達の「健全育成」を切に願って取り組んでいきます。
第2分野	自律と協働による温かいコミュニティをつくる	3	こころのふれあうネットワークで人づくり街づくり“メダカグループ”	人と人が心通い合い、誰もが生きることを楽しめるような温かい居場所づくりのためのひとづくりまちづくりをしていきます。	人と人をつなぎ、心通う居場所づくり。そんな活動をされている方々とともに感動の輪を広げたいと考えています。
		4	明るく楽しく健幸創り	高齢者・障害者が明るく楽しく健やかに幸せに“健幸”づくりできるように『出前県民演芸団』の公演を実践します。	ボランティアでの「出前県民演芸団」に登録していただける方、よろしく願います。
		5	地域活動のしくみづくり	コミュニティ、自治会、各種団体等の活動状況を把握し、それぞれの活動に活かしてもらおうしくみをつくります。	4市1町間のコミュニティ間の交流の“橋渡し”をしたいと思います。
第3分野	自然と豊かに調和した安全・快適な都市環境を創造する	6	水	とことん水にこだわり、安心して水を利用できる水環境の構築とそのための啓蒙活動を推進します。	生命に最も重要な水について正しい理解を持ちたいとの思いで取り組んでいます。限りある水資源を大切に!
		7	街の緑を守り育て隊	安全快適な都市環境を創造するために、街の『緑』を守り、『緑』を育てる活動をしています。	私たちの生活に最も近い街路樹や公園樹木等、街の緑の現状・課題を学び、望ましいあり方を実現していきたい。
		8	らぼ・子どもと・ゴミ環境	ダンボールコンポストによる生ゴミの堆肥化などを通じて、子供たちと一緒に“らぼ(研究)”し、地球環境を大切に思う心を共有したい。	少人数ですが、目標に向かってがんばります。そして、ビジョン委員会の活動を通じて、みなさんと楽しみましょう。
		9	子どもと地域の環境会議	地域の環境を考える次代を担う子どもたちを育てるために『子どもと地域の環境会議』を開催します。	『子どもと地域の環境会議』を通じて、将来を担う子どもたちと一緒に環境の大切さを考え、その対策に取り組んでいきます。
第4分野	豊かさにぎわいを創出する新たな阪神経済を展開する	10	であいたい	地域の自然と文化・史蹟を訪ね、ヒト・モノの流れや歴史を学び、地域交流を進めていきます。	持てる知識・経験・技量を地域活動に活かして行動する、歴史・文化好きの集まった楽しいグループです。
	全体事業	11	シンボルプロジェクト	自らが住む地域の良さ、地域と人と人とのつながりの大切さの再発見を通じて地域への愛着を高め、地域課題に主体的に対応する潜在的な地域活動の担い手を発掘し、地域活動に誘導する『地域見本市』を実施します。	11月25日開催の地域見本市が、ビジョン委員会の楽しいお祭りになるよう心がけます。

第4期「阪神北地域ビジョン委員会」始動!

専門委員の先生方から

地域ビジョンの実現のために集まったビジョン委員は、みなさんと同じ一般の県民です。各グループごとに掲げた目標を円滑に達成すべく、ビジョン委員会には各分野ごとに1名ずつ専門委員の先生を配置し、その活動をサポートしていただいています。

それぞれの“夢”に向かって!(part 2)



第1分野専門委員
大手前大学
現代社会学部准教授
芳田 茂樹

私たち第4期ビジョン委員会は、第3期の活動を継承しつつ、新たな方向性を打ち出そうとしています。世の中は少子・高齢化社会を迎え、また「団塊世代」の方々をセカンド・ステージに迎えようとしている今、まさに一人ひとりの価値観が多様であることや、個性的な生き方を尊重できるような成熟した社会をどのように構築していくのが、地域社会への課題と思います。

「物質的な豊かさ」から「こころの豊かさ」をより強く求める世の中にあって、よりよく生きること、充実した人生を送ることの意味を受けとめ、多様で個性的なライフスタイルを育むことができる社会をつくることを目指し、阪神北地域のみなさんのパワーをエネルギーとして、市民参加型の「新しい公」の実現に向けての活動に期待を寄せています。

みなさんががんばりましょう!

第4期地域ビジョン委員に期待する



第3分野専門委員
関西学院大学
総合政策学部教授
今井 一郎

第3分野では、4つのグループに分かれて地域にとって望ましい将来像の構築に向けて活動が始まりました。当初は本委員会のメンバーとして何を取り上げどのように進めればよいのか戸惑う場面もあったようです。しかし日を重ねるほどに議論が深まり、本誌に紹介されているように各グループが地域や生活に根ざした独自の活動テーマを設定するに至りました。いずれのグループも第3期委員会が取り上げたテーマを展開させた活動方針と内容を掲げており、その成果は地域づくりに寄与するものと期待されます。今後、メンバーの1人ひとりが社会で積み上げてこられた豊かな経験と実績を、活動の中でいかに発揮していただけるものと思います。

コミュニティ活動の横糸に



第2分野専門委員
兵庫県立大学自然・
環境科学研究所助教
藤本 真里

第2分野「コミュニティ」の行動目標は「自律と協働による温かいコミュニティをつくる」です。温かいコミュニティの大切さは多くの人々が感じるどころです。同じ方向を向いている仲間が多いはずですが、相乗効果を生むような連携は難しいのが現状です。

ビジョン委員は何本もの強力な縦糸をつなぐ横糸の役割を担おうと活動をしていきます。よろしくお祈りします。

ビジョン委員の皆様のご活躍に触れて



第4分野専門委員
甲子園大学
現代経営学部准教授
滋野 英憲

ビジョン委員の皆さんのご活躍は、活動報告や県民局の方を通してしばしば耳にしています。皆さんの活動は、環境保全に取り組む活動、世代間交流によるコミュニティ機能の強化から地域の問題解決を目指す活動、歴史的・地理的資源の探索と情報発信によるまちへの賑わいの創出活動など多岐にわたり、それぞれの活動に多士済々の方々の叡智が集結され地道な活動ながら、高い評価を得ているものと思います。

私自身、第4分野の活動に参加させていただき、熱心な討議と活動内容を拝見する度に、皆様の熱意と積極的な活動姿勢に圧倒されています。まだ、活動が開始してから半年あまりですが、かなりの成果を挙げているものと確信しています。

今後も、それぞれの皆様の能力がシナジー効果を生みだす形で発揮され、活動がより広がりを持ち、よりよき県民行動プログラムの指針となりますことを期待しています。



阪神市民文化社会ビジョンの実現に向けて

阪神北県民局長 北林 泰

阪神北地域ビジョン委員会は、市民主体の幅広い社会経済活動が展開する阪神市民文化社会ビジョンの実現に向けた実践的な活動を担っていただくことを目的として、阪神北地域の皆様に呼びかけて設置いたしました。今後、まちづくりの先導役として大いに活躍していただき、ビジョンの実現に向け、ともに手を携えていきたいと思っております。

地域の皆様におかれましても、ビジョン委員会の活動をご理解いただき、積極的にご協力・ご参加いただきますようお願いいたします。

ビジョン委員会の活動から

第2分野④明るく楽しく健幸創りグループ

第2分野第4グループ「明るく楽しく“健幸”創り」は、自律と協働による温かいコミュニティをつくることを目的に、高齢者・障害者を対象にした、「出前県民演芸団」による明るく楽しいサロンづくりを提案し、“健幸”づくりの実践を目指しています。“健幸”というのは、高齢者・障害者のみなさんが健やかに幸せに過ごせるようにという三好代表(伊丹市)以下メンバーの想いを込めてあてた造語です。

第4分野⑩であいたい

であいたい紀行 ①

第4分野第10グループ「であいたい」は、地域に愛着を持ち、脈々と受け継がれている歴史・文化があることを誇りに感じている面々が集まったグループで、阪神北地域内の“街道”を訪ね、地域の歴史や文化を学び、それを地域のみなさんへ発信することで関心を高めていただこうと活動しています。

今回は、7月に行われた伊丹地区『有岡城跡から昆陽寺行基堂までの西国街道』散策の様子をレポートしていただきます。



伊丹郷町(旧岡田家住宅)

去る7月18日(水)、我々「であいたい」は、伊丹市の西国街道を歩くことにより、街道の重要性を知り、それに関連する歴史を知ることに努めた。

西国街道(山陽道)は、古代から京都と西国を結ぶ重要路であった。大化の改新後即位した孝徳天皇は仏教興隆を促し、地方豪族の寺院建立に対して、造営技術の提供や工人を派遣するなど援助を行った。山陽道に沿っては、伊丹廃寺、猪名寺廃寺、石澄廃寺、金寺山廃寺(新免廃寺)、芦屋廃寺等の大寺院跡が存在する。このことは、この道路の重要性を示唆している。奈良時代には平城京(奈良)と九州を結ぶ山陽道(太宰府道)と呼ばれ、西日本から大和朝廷へ租庸調が運ばれる道路でもあった。平安時代には、平安京(京都)から九州に通じる道となり、鎌倉時代以降も貴族や高僧が、戦乱期には軍勢が往き来していた。また、江戸時代には中国、四国、九州の大名たちの往還に加え、一般武士、庶民の通行も多く、東海道に次いで往来が多かった。

西国街道の通る伊丹は、宝塚方面に続く丘陵であり、現在の猪名野神社から昆陽寺にかけて伊丹断層が横切っているため、水の制御や利用が難しかった。僧行基が昆陽上池、同下池、院前池、中布施尾池、長江池や昆陽上溝、同下池溝の造成等の社会事業を展開したのは計画的で理に適ったことであ

る11月29日(木)はJA兵庫六甲(川西)に於いて開催される『ふれあいサロン』(川西小学校地区福祉委員会主催)に協力。65歳以上の高齢者約200名が集まり、マンドリン・ギター演奏と参加者との合唱によるイベントが予定されています。

みなさんの地域の催しで、「出前県民演芸団」の派遣を希望される方は、阪神北県民局地域ビジョン課までお問合せ下さい。

た。伊丹台地の南の端をうまく利用したのが伊丹城であり、後の有岡城である。

我々は、有岡城跡をふりだしに、旧岡田家住宅、猪名野神社、大鹿会館、昆陽宿跡を通り、昆陽寺までてくてく歩いた。伊丹城、有岡城の歴史と城壁にまつわるエピソード、旧岡田家住宅では、江戸時代伊丹が酒造りで大いに栄えたこと、猪名野神社の氏神としての重要性、大鹿会館前では西国街道と有馬街道の交差とその重要性、昆陽寺の歴史と建物の構造の特徴等を学んだ。



千僧天神社



昆陽寺

今回は伊丹市の西国街道の重要性と歴史を学ぶことができたが、さらに西国街道に連なる街道を歩くことにより、阪神北地域にある街道の重要性と歴史を総括して考えることにしている。

編集後記

4月にスタートした第4期ビジョン委員会が具体的に活動を開始いたしました。これから「夢じゃーなる」の誌面を通して、ビジョン委員会の活動内容やお知らせを県民のみなさまに広くお伝えしていきます。

ビジョン委員会各グループの情報発信をすることで、みなさまとともに地域ビジョン実現への機運を盛り上げていきたいと、広報部員一同はりきっております。

どうぞよろしくお願いいたします。

お問い合わせ先/兵庫県阪神北県民局地域ビジョン課
宝塚市旭町2丁目4番15号
電話 0797-83-3119